

水害時対応LPガス保安ガイド

警戒
レベル
4

避難指示で
必ず避難

警戒レベル5「緊急安全確保」
の発令を待ってはいけません！
警戒レベル5は、すでに災害が
発生し避難ができない状況です。



水害時の対応

安全・安心にお使いいただくために

警戒レベルと避難情報

5	緊急安全確保	災害発生または切迫	警戒レベル4 警戒レベル4避難 指示で危険な場所 から全員避難しましょう。
4	避難指示	災害のおそれが高い	警戒レベル3 避難に時間のかかる 高齢者や障害のある人 は警戒レベル3 「高齢者等避難」で 危険な場所から 避難しましょう。
3	高齢者等避難	災害のおそれあり	
2	大雨・洪水・高潮注意報	気象状況悪化	
1	早期注意情報	気象状況悪化の おそれあり	

「避難」には4つの行動があります。
普段からどう行動するか決めておきましょう！

行政が指定した
避難場所への
立退き避難

安全な
ホテル・旅館への
立退き避難

安全な
親戚・知人宅への
立退き避難

屋内安全確保

詳しくは、内閣府等が作成するチラシおよびホームページをご覧ください。

台風や集中豪雨などの大雨に
よって、冠水や河川が氾濫するこ
とがあります。命を守るため日
頃から備えをし、早めの避難を
心がけましょう。

LPガス安全委員会ホームページでも詳しい情報をご覧いただけます。<http://www.lpg.or.jp/>

LPガス安全委員会

検索



LPガス緊急時の連絡先	LPガス販売店名
連絡先: 電 話: 緊急時の連絡先は24時間対応しています。	

LPガス安全委員会

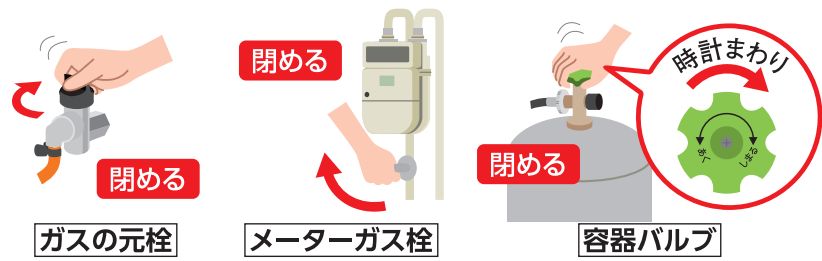


経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

避難するとき

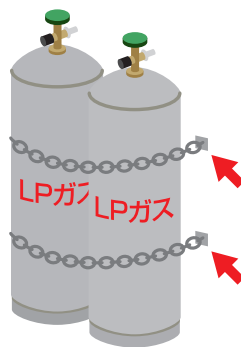
- 器具栓、ガスの元栓、メーターガス栓および容器バルブを**すべて閉めて**ください。
- 日頃からLPガス設備の場所を確認しておきましょう。



LPガス容器は

- 倒れたり流されたりしないよう、固定されているか確認してください。
- LPガス容器、バルブ、配管等に強風で飛ばされた物が当たらないように対策してください。

※浸水のおそれのある地域においては、くさりの二重掛け等によるLPガス容器流出防止対策が義務付けられています。**対策が不十分な場合はLPガス販売店へ連絡してください。**

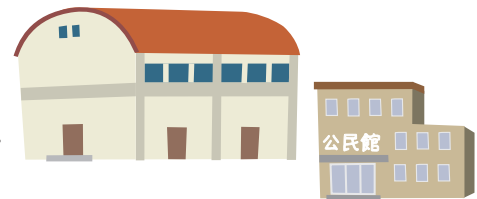


- 流出したLPガス容器を見つけた場合は**みだりに触れたり移動したりせず、火気は絶対に近づけない**でください。
- 流出したLPガス容器を見つけた場合は最寄りのLPガス協会、消防または容器の外面に記載された所有者へ連絡してください。

くさがり二重掛けされているか確認

避難所での注意

LPガス販売店、避難所の管理者の指示を守ってください。
 燃焼器の使用は接続方法を間違えるとガスが漏えいする恐れがあります。
 自身で作業はせず、LPガス販売店、避難所の管理者へ相談してください。



帰宅後は 被害にあった場合は点検を受けるまでガスは使用できません!
必ず「緊急時連絡先」か「LPガス販売店」に連絡してください。

- ガスメーター、調整器、供給管等のLPガス設備およびガス器具が冠水した場合は、**水がひいた後でも**配管等に水が溜まっていたり、損傷している恐れがあります。
- 給湯器が冠水した場合は、使用はせず販売店またはメーカーに点検を依頼してください。



LPガス設備の損傷



濁流にさらわれた容器



冠水した給湯器

水害後は様々な臭いが発生し、ガスの臭いに気づかない場合があります。
LPガス設備の周辺では絶対に火気を使用しないでください。